

株式会社 **山善**  
**2020年3月期**  
**(第2四半期)**

# 決算説明会

2019年11月20日



代表取締役社長 **長尾 雄次**

証券コード: 8051

# AGENDA

**I . 2020年3月期(第2四半期)決算概要**

**II . 2020年3月期(通期)業績予想**

**III . 株主還元**

**IV . 「CROSSING YAMAZEN 2021」とトピックス**

# I . 2020年3月期(第2四半期)の概要

## ■ 連結損益計算書

(単位:百万円)	2019年3月期 (第2四半期)	2020年3月期 (第2四半期)	前年対比	公表計画 (修正)	公表計画 (修正) 対比%
売上高	262,263	242,862	92.6%	242,000	100.4%
売上総利益	34,177	32,445	94.9%	-	-
(総利益率)	(13.0%)	(13.4%)	(+0.4)	-	-
販売管理費	25,645	26,154	102.0%	-	-
営業利益	8,531	6,290	73.7%	6,300	99.8%
(営業利益率)	(3.3%)	(2.6%)	(Δ0.7)	(2.6%)	
営業外損益	23	Δ82	-	-	-
経常利益	8,555	6,209	72.6%	6,200	100.2%
特別損益	3	Δ132	-	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,703	4,036	70.8%	4,000	100.9%

## ■ 事業別売上高

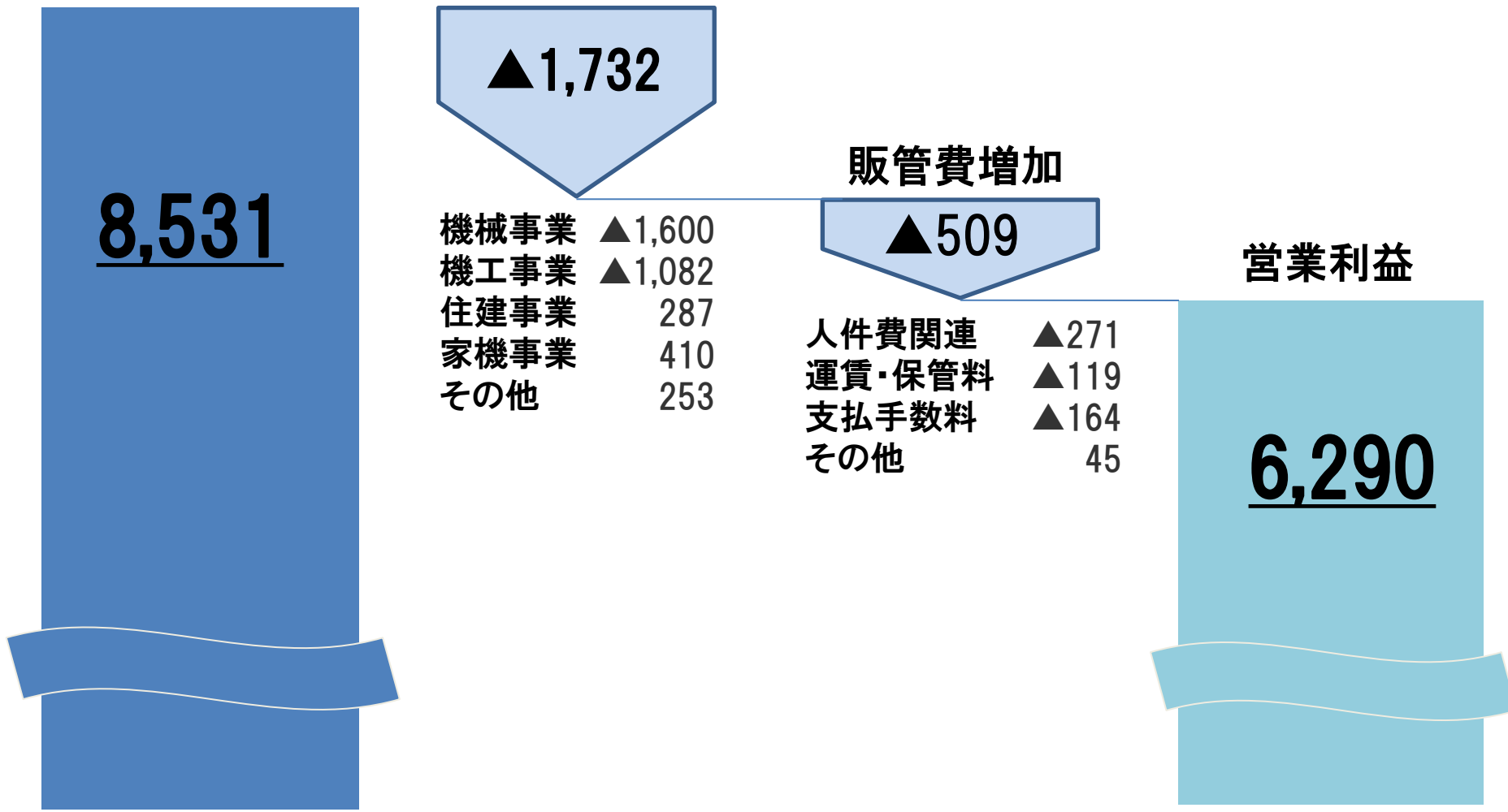
(単位:百万円、%)	2019年3月期 (第2四半期)	2020年3月期 (第2四半期)	前年対比	公表計画 (修正)	公表計画 (修正) 対比%
機 械 事 業 部	86,769	67,925	78.3%	68,000	99.9%
機 工 事 業 部	99,447	95,293	95.8%	95,000	100.3%
(生産財ドメイン計)	186,216	163,218	87.7%	163,000	100.1%
住 建 事 業 部	28,948	30,788	106.4%	30,500	100.9%
家庭機器事業部	42,535	43,681	102.7%	43,500	100.4%
(消費財ドメイン計)	71,484	74,469	104.2%	74,000	100.6%
そ の 他 部 門	4,562	5,173	113.4%	5,000	103.5%
合 計	262,263	242,862	92.6%	242,000	100.4%

(単位:百万円、%)			2019年3月期 (第2四半期)	2020年3月期 (第2四半期)	前年対比
生  産	機械事業部	国内売上高	46,887	45,494	97.0%
		海外売上高	39,881	22,430	56.2%
		機械合計	86,769	67,925	78.3%
	機工事業部	国内売上高	87,514	84,532	96.6%
		海外売上高	11,932	10,761	90.2%
		機工合計	99,447	95,293	95.8%
	生産財合計	売上高	186,216	163,218	87.7%
		営業利益	7,831	5,409	69.1%
		営業利益率	4.2%	3.3%	(△0.9)
財  消  費	住建事業部	売上高	28,948	30,788	106.4%
		営業利益	672	919	136.8%
		営業利益率	2.3%	3.0%	(+0.7)
	家庭機器 事業部	売上高	42,535	43,681	102.7%
		営業利益	1,277	1,145	89.7%
		営業利益率	3.0%	2.6%	(△0.4)
	消費財合計	売上高	71,483	74,469	104.2%
		営業利益	1,949	2,064	105.9%
		営業利益率	2.7%	2.8%	(+0.1)

営業利益

売上総利益減少

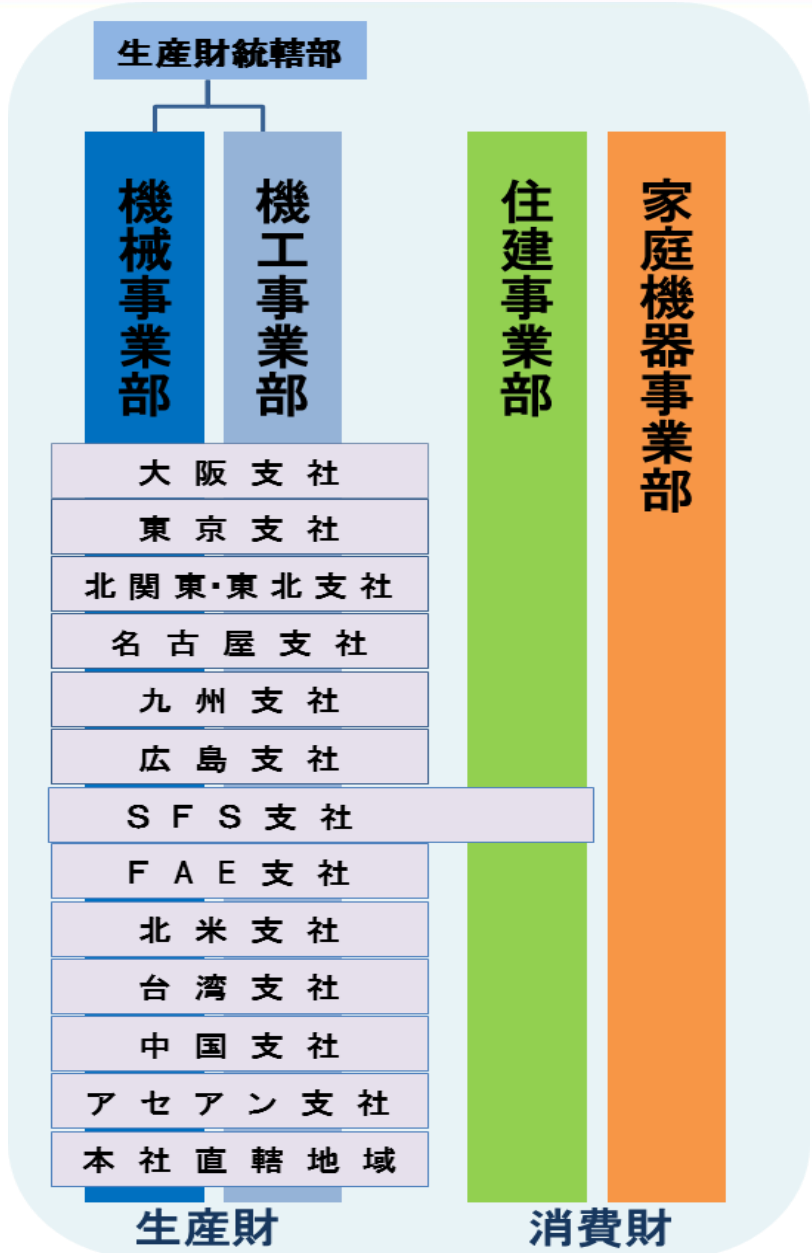
(単位:百万円)



2019年3月期  
第2四半期

← 前期比▲2,241 →

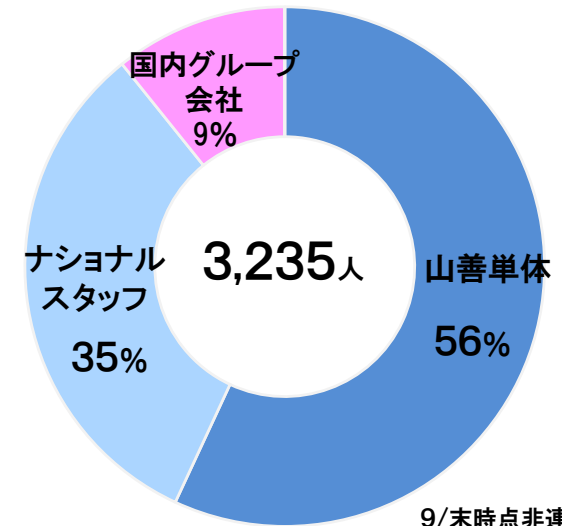
2020年3月期  
第2四半期



国内 8支社  
53事業所  
グループ会社7社

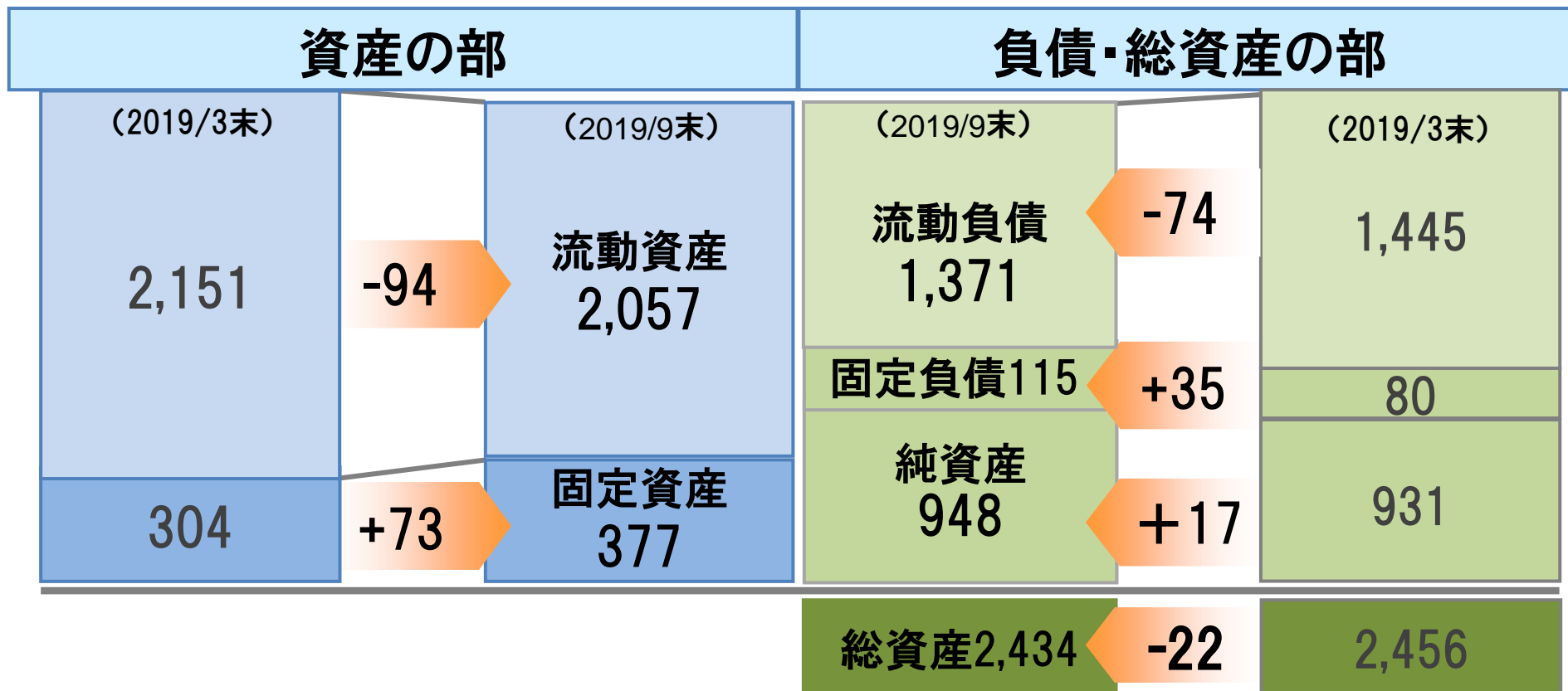
海外 4支社  
16カ国 17現地法人  
66拠点

人員構成比





➤ ROA 2.6% 総資本回転率 0.99回 キャッシュ・フロー・マージン率 2.2%



2019年3月末	項目	2019年9月末
37.8%	自己資本比率	38.8%
980.69円	1株純資産	1000.59円
1,104億円	時価総額	888億円

(単位:億円)

※「ROA」は、総資産営業利益率を使用。  
 キャッシュ・フロー・マージン率は、法人税等控除前の  
 営業キャッシュフローを使用。

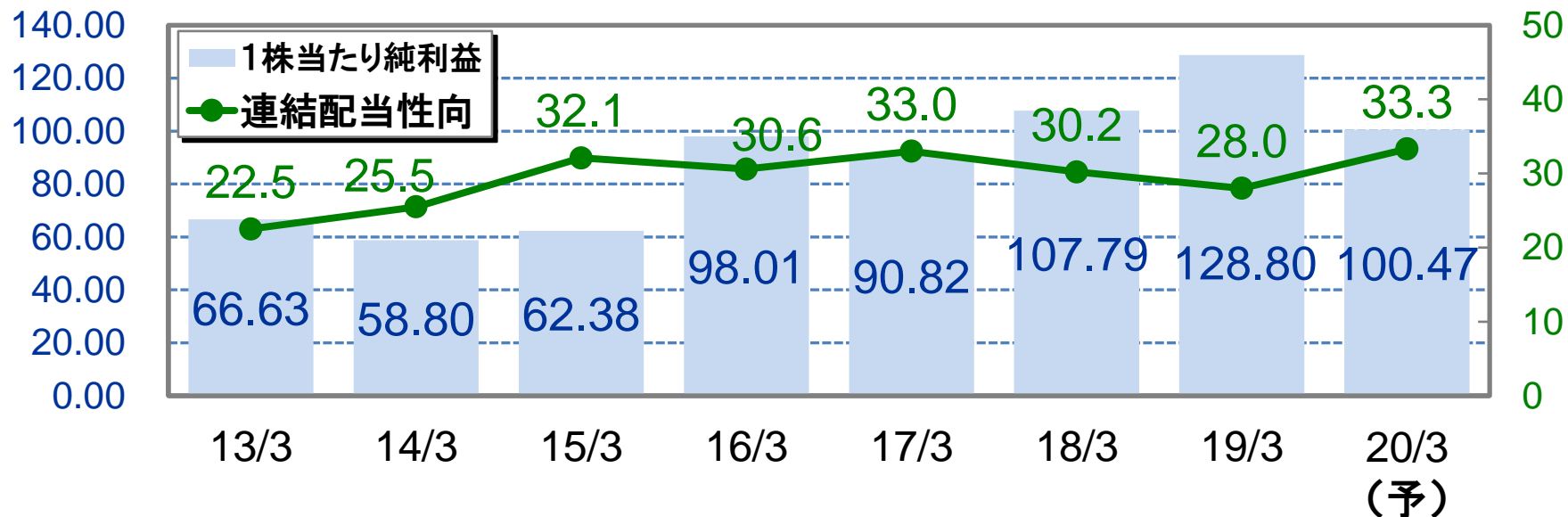
## Ⅱ . 2020年3月期(通期)業績予想

(単位:百万円)	2019年3月期(第73期)		2020年3月期(第74期)			
	2Q実績	通期実績	2Q実績	前年対比	通期修正	前年対比
売上高	262,263	526,364	242,862	92.6%	500,000	95.0%
営業利益	8,531	17,997	6,290	73.7%	14,000	77.8%
営業利益率	3.3%	3.4%	2.6%	( $\Delta 0.7$ )	2.8%	( $\Delta 0.6$ )
経常利益	8,555	17,859	6,209	72.6%	14,000	78.4%
親会社株主に帰属 する 当期純利益	5,703	12,184	4,036	70.8%	9,500	78.0%

(単位:百万円、%)			2019年3月期 (第73期実績)	2020年3月期 (第74期修正)	前年対比
生	機械事業部	国内売上高	105,768	96,000	90.8%
		海外売上高	65,482	46,000	70.2%
		機械合計	171,250	142,000	82.9%
産	機工事業部	国内売上高	176,265	176,000	99.9%
		海外売上高	23,160	22,000	95.0%
		機工合計	199,426	198,000	99.3%
財	生産財合計	売上高	370,676	340,000	91.7%
		営業利益	15,543	12,000	77.2%
		営業利益率	4.2%	3.5%	(△0.7)
消	住建事業部	売上高	58,965	62,000	105.2%
		営業利益	1,532	1,800	117.5%
		営業利益率	2.6%	2.9%	(+0.3)
費	家庭機器事業部	売上高	87,095	90,000	103.3%
		営業利益	3,002	2,900	96.6%
		営業利益率	3.4%	3.2%	(△0.2)
財	消費財合計	売上高	146,060	152,000	104.1%
		営業利益	4,534	4,700	103.7%
		営業利益率	3.1%	3.1%	(±0)

## Ⅲ. 株主還元

連結配当性向30%を目途に配当を実施し、さらなる配当水準の向上に努めてまいります



## ■ 配当金の推移

		'13/3	'14/3	'15/3	'16/3	'17/3	'18/3	'19/3	20/3 (予)
配当金額 (円)	中間	7.0	7.0	8.0	12.0	*13.5	13.0	<b>15.0</b>	16.0
	期末	8.0	8.0	12.0	*18.0	*16.5	*19.5	<b>*21.0</b>	17.5
	年間	15.0	15.0	20.0	*30.0	*30.0	*32.5	<b>*36.0</b>	33.5

\*は特別配当、記念配当を含む

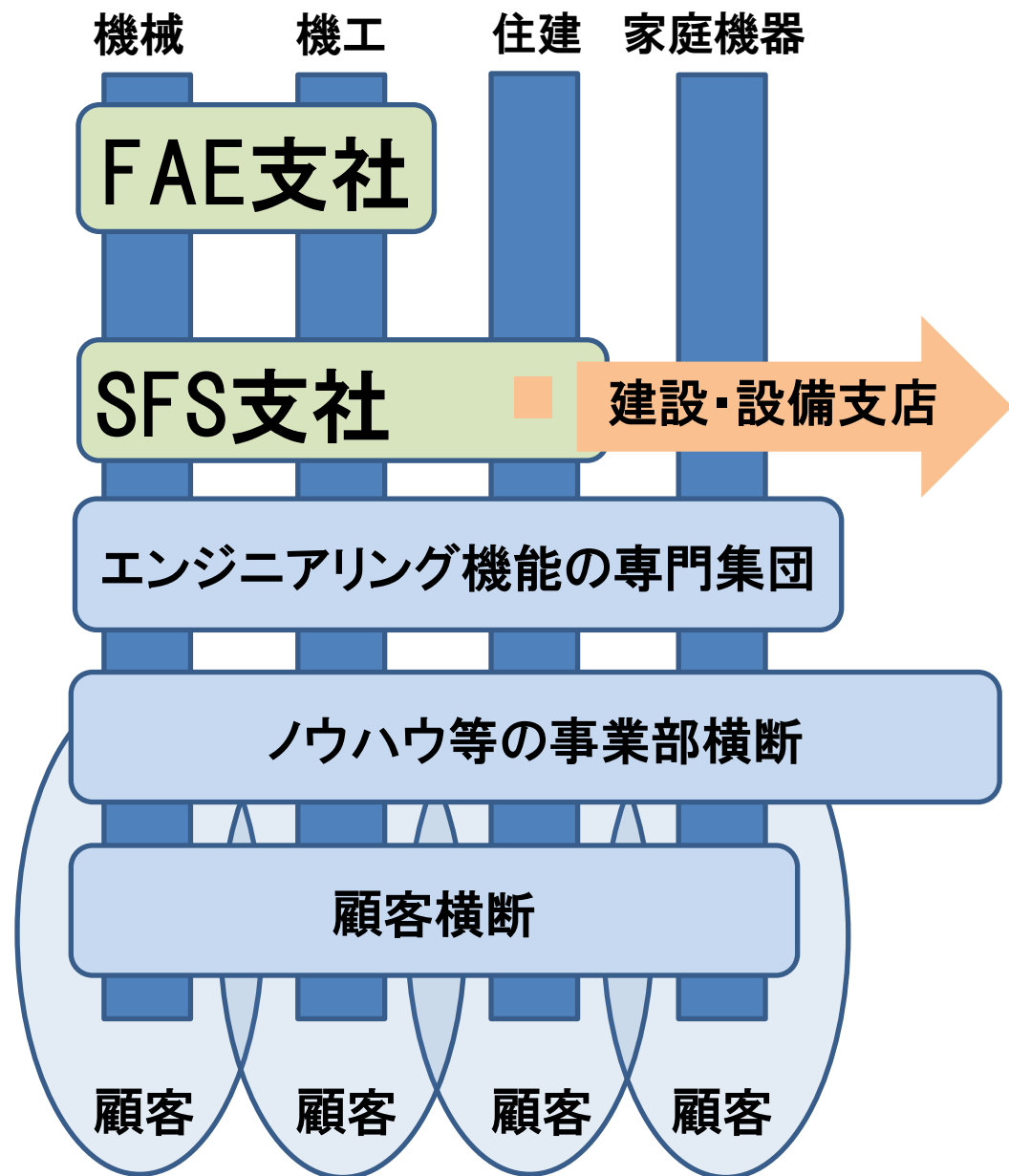
# IV. 「CROSSING YAMAZEN 2021」と トピックス

# CROSSING YAMAZEN 2021



**事業ドメインの垣根を越え  
ヒト、モノ、コト、情報をクロスさせて  
新たな提供価値を生み出そう！**

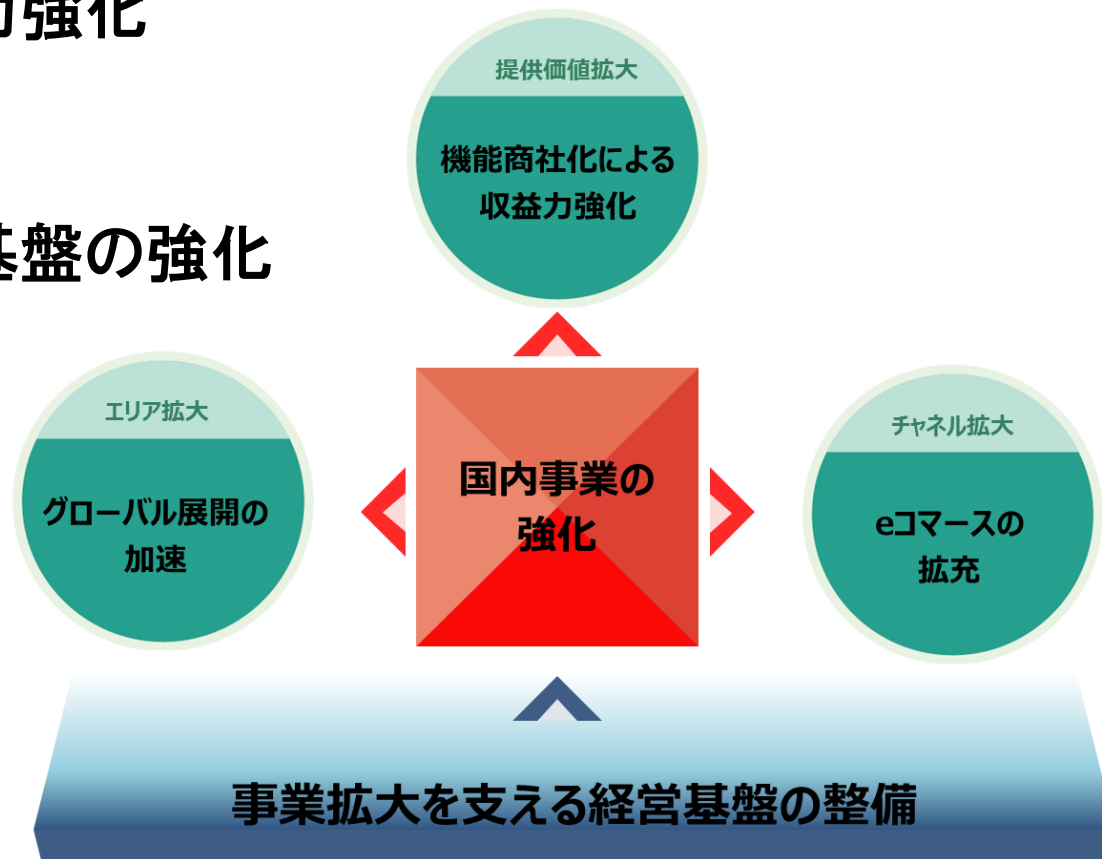




エネルギーソリューション  
事業の拡大



1. 国内事業の強化
2. グローバル展開の加速
3. 機能商社化による収益力強化
4. eコマースの拡充
5. 事業拡大を支える経営基盤の強化



## ■ 省人化・自動化ニーズへの対応強化



2019年9月 名古屋ロボデックス / 協働型ロボット「techman」



2019年7月 大阪どてらい市のロボットゾーン / 無人搬送車



◇納入事例  
自動車部品メーカーに納入した  
EV関連部品の自動搬送ライン

➤ 成長分野である5GやEV関連市場にも注力

## ■ 北米 戦略開発拠点の新設により、エンジニアリング機能を強化



2020年5月竣工予定



1階：ショールーム:375坪(1,240㎡)/ターンキールーム:476坪(1,574㎡)/物流倉庫(機械、ハーツ、機工):1,635坪(5,405㎡)/エンジニアオフィス:90坪(298㎡)  
 2階：オフィス面積:1,090坪(3,603㎡)

- 北米の物流拠点の中心的な役割
- 検討中のeコマース事業に対応

## ■ BCP関連のサービス・商材は堅調に推移

**BCPERS**  
ビーシーパーズ

製造業等に対してBCPコンサルから、  
備蓄品・設備機器の導入まで一括支  
援するサービスを全国展開。



『BCP.ERS』専用サイト <https://www.bcpers.com/>

BCPセミナー全国開催実績 **57回**

※ 2016年2月～2019年10月現在。

生産財

防災バッグやラジオ、発電機等のBCP関連商材の  
取り扱いを拡充した結果、売上は大幅に拡大。



防災バッグ



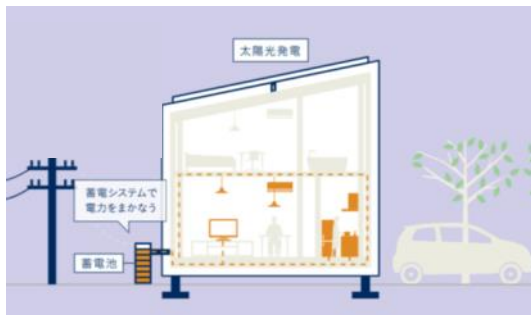
発電機



手回し充電ラジオ

消費財

## 高い耐震性・制震性と蓄電システムを 装備したゼロエネルギー住宅「ZePlus」



3年連続「ジャパン・レジリエンス・アワード」受賞



2017



2018

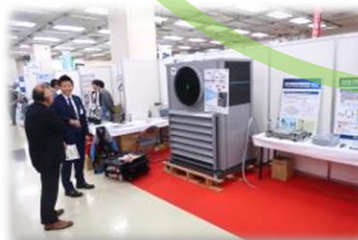
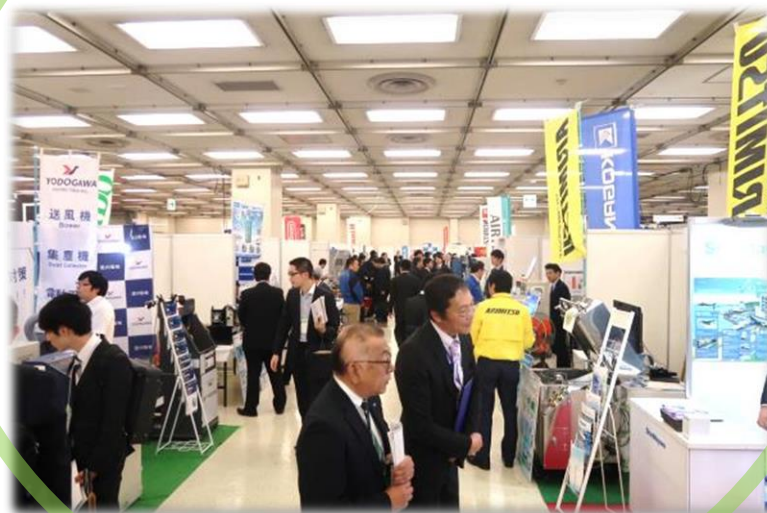


2019



**ZePlus**  
Base for Life

## 2019 エネルギー&レジリエンス ソリューションフェア 2019年11月14日・15日開催



## ■ 消費者ニーズに応えた品揃えを更に拡充

### 特殊詐欺対策に、『自動電話通話録音機』を開発

- 電話着信時に警告メッセージを流して、通話を録音。社会問題化している特殊詐欺の防止とアポ電対策への効果。
- 従来品より、製品体積を79.9%小型化。さらに使いやすく。



急増する特殊詐欺対策に。手のひらサイズの『自動電話通話録音機』

### 高い占有率を誇る暖房分野で新商品を投入

- 北欧発のヒーターブランド『mill』の日本総代理店に。



世界25ヶ国  
で展開

- 菌そのものを増やさない制菌加工の電気毛布シリーズを開発。



小林製薬と  
コラボ



## 社会課題の解決

少子高齢化の影響により、  
後継者不在による  
事業承継問題が深刻化



貴重な業界の財産を失う恐れ

企業の事業承継支援に  
「100億円の投資枠」を設定

事業承継支援による  
業界への貢献

## 経営資源の獲得



山善グループの  
エンジニアリング機能の強化



東邦工業株式会社  
ロボット・FAシステム  
インテグレーター



株式会社石原技研  
自動化・搬送ライン  
システムインテグレーター



## ・今後5年間の投資予算枠

事業投資枠(アライアンス含)	200億円	事業承継 M&A 新規事業等
初期システム投資枠	100億円	新システム初期構築費用
設備投資枠	300億円	物流整備等
合計	600億円	

# 変化対応業

# 不易流行

## 経営理念

### 人づくりの経営

人を活かし 自業員を育成する

### 切拓く経営

革新と創造に挑戦する

### 信頼の経営

期待に応え 社会に貢献する

## <参考資料> 企業概要



# 株式会社 山善

ものづくりを支える生産財と、快適生活空間を創造する消費財の専門商社

商	号	： 株式会社山善 YAMAZEN CORPORATION		
設	立	： 1947年(昭和22年)5月30日		
資	本	金	： 7,909百万円 (2019年3月31日現在)	
売	上	高	： 526,364百万円 (2019年3月期／連結)	
株	式	上	場	： 東京株式市場第一部上場 / 証券コード 8051
本	社	： 大阪市西区立売堀 2-3-16		
営	業	拠	点	： 国内:大阪、東京、さいたま、名古屋、九州、広島含め53カ所 海外:4支社、17現地法人、67事業所 (2019年3月31日現在)
従	業	員	数	： 2,990名 (2019年3月31日現在／連結 有報ベース)



1947年設立当時



創業者 山本猛夫



どてらい男—主人公と

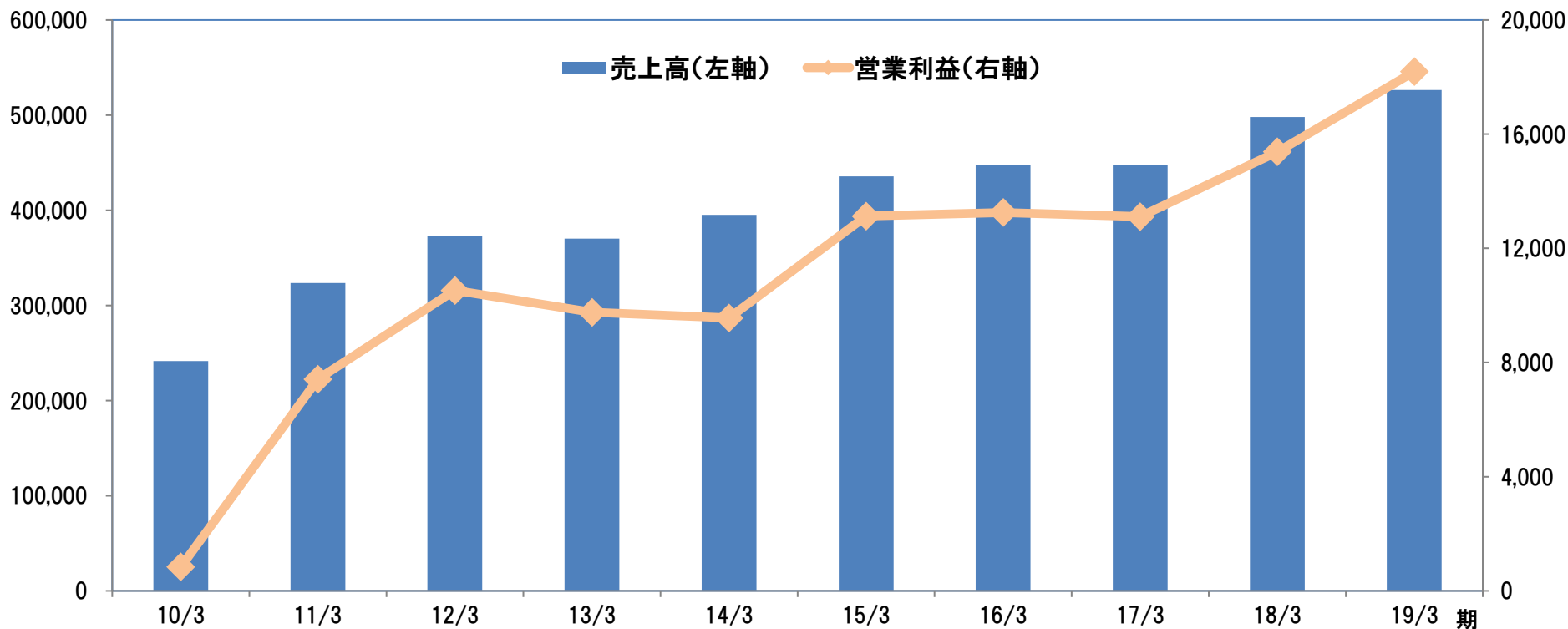


大阪本社ビル



現社長 長尾雄次

(単位:百万円)





この資料には、当社の計画及び業績見通し等が含まれております。将来の計画や予想数値などは、現状の入手可能な情報により、計画・予測したものであります。実際の業績等は、今後の様々な条件・要素によりこの計画等とは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

## 本資料に関するお問い合わせ先

経営企画本部 経営企画部 広報・IR室

TEL: 06 - 6534 - 3095

／ FAX: 06 - 6534 - 3280

e-mail: [info06@yamazen.co.jp](mailto:info06@yamazen.co.jp)